

令和5年
4月9日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

矢板市選挙区

栃木県選挙管理委員会

継続は 力なり 青木かつあき



無所属

青木
かつあき

- プロフィール
- 矢板市長井生まれ
 - 矢板高校
 - (現)矢板東高等学校(普通科卒業)
 - 日本大学文理学部卒業
 - 矢板市議会議員
 - 栃木県議会議員
 - 第九十六代 栃木県議会議員
 - (現職) 栃木県体操協会会長
 - (現職) 矢板市サッカー協会会長
 - (現職) 矢板東高等学校同窓会会長

①安全で安心できる地域社会へ

- 医療機能、医療提供体制の充実
- 災害に強い地域づくり(集中豪雨等の水害や地震)
- 安全安心に必要な社会資本整備(道路河川等)
- 新型コロナウイルス感染症の感染の抑制と経済成長

③未来を創造する

- 未来を担う人材育成
- スマート農業、スマート林業の推進
- 県や市、企業が協力し新規事業を創出
- スーパーシティ、スマートシティーへ市と連携し実現
- 県庁のデジタル化DX推進
(住民生活の利便性の向上と仕事の効率化)

②住みやすい魅力あるとちぎ、やいたへ

- 子育て支援(安心して生み育てられる環境整備)
- 健康長寿社会の実現(健康長寿日本一)
- 高齢者の雇用就労支援、医療的ケアの充実等で元気に活躍できる社会へ
- 物価高騰対策で県民の安全安心を確保

④可能性への挑戦

- 地域資源を活用し、新たな産業の創出
- 行政の大改革でイノベーションを起こしやすい地域社会へ(地域産業振興策)
- 新分野の育成、強固な財政体質へ
- 企業再生、企業誘致

詳しい政策・実績は
公式サイトへ
<https://aokikatsuaki.com>

政治は『実現力』、青木かつあきには『経験』『人脈』『実績』があります。

世代交代
47歳

世代交代

矢板を
ひとつに



これからの矢板市には
10年後20年後の未来を語る事ができる
政治家が必要です！
その実現のため、若さと行動力を発揮し
全力で取り組みます。



無所属

藤田
きんや

昭和五十年十一月五日生(四七歳)

徹底した人口減少対策の断行！

平成10年に37,000人まで増加した矢板市の人口は、昨年12月現在30,300人(推計人口)まで減少してしまいました。5人に1人の方が矢板市から去ってしまったこととなります。今こそ徹底的な人口減少対策が必要です！

子育て環境・子育て支援の充実！

昨年6月30日を以て、矢板市内で赤ちゃんを生むための医療機関がなくなっていました。現在矢板市では様々な子育て支援を行っておりますが、その根本であります「出産できないまち」を解消します！

子ども達の未来のために脱炭素社会の推進！

地球温暖化による異常気象は深刻な問題です。矢板市においても、令和元年東日本台風の甚大な被害は記憶に新しいところです。今こそ子どもたちに優しい環境を残すために、私たち大人が行動しなければなりません。

全ての人が幸せを感じることができる社会の実現！

真の意味での成熟した社会とは、高齢者の皆さんや、社会的弱者と言われる皆さんが、本当の意味で幸福を感じることができる社会を言います。全ての人に優しいまちづくりを目指します。

プロフィール
藤田 きんや

昭和50年11月5日矢板市末広町に
父藤田政男・母勝代の次男として生れる。
【趣味】民謡、金魚飼育 【好きな食べ物】肉、炭焼水

- ・かほ幼稚園
- ・矢板市立東小学校
- ・矢板市立矢板中学校
- ・私立作新学院高等部
- ・法政大学法学部政治学科
- ・藤田英語塾講師
- ・参議院議員矢野哲朗国会秘書
- ・保険代理店経営
- ・矢板市議会副議長
- ・矢板市商工会理事
- ・(一社)矢板市観光協会理事
- ・矢板市文化協会民衆会

私を変えます！矢板の未来を。藤田きんや

選挙事務所 〒329-2163 矢板市鹿島町9番5号
TEL:050-8887-2258 FAX:050-8887-2259
E-mail:kinyakouenkai@gmail.com

未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

栃木県議会議員選挙 投票日：4月9日(日)

期日前投票は、
4月8日(土)までできます。